

資料 11 旧いちい信用金庫 ワークショップ報告書

シビックプライド醸成拠点
ワークショップ 報告書

令和6年3月
津島市

目次

第1章 はじめに	1
1-1. ワークショップ等実施の目的	1
1-2. 各回概要・フロー	1
1-3. 参加者の募集について	2
第2章 講演会	3
2-1. 開催概要	3
2-2. プログラム及び当日の様子	3
2-3. ひとことアンケート結果	6
第3章 ワークショップ DAY1	8
3-1. 開催概要	8
3-2. プログラム及び当日の様子	8
3-3. ひとことアンケート結果	11
第4章 ワークショップ DAY2	13
4-1. 開催概要	13
4-2. プログラム及び当日の様子	13
4-3. ひとことアンケート結果	22
第5章 ワークショップ DAY3	24
5-1. 開催概要	24
5-2. プログラム及び当日の様子	24
5-3. ひとことアンケート結果	33
第6章 ワークショップ DAY4	35
6-1. 開催概要	35
6-2. プログラム及び当日の様子	35
6-3. ひとことアンケート結果	41
第7章 ワークショップのまとめ	42
7-1. 開催結果	42
7-2. 課題	42

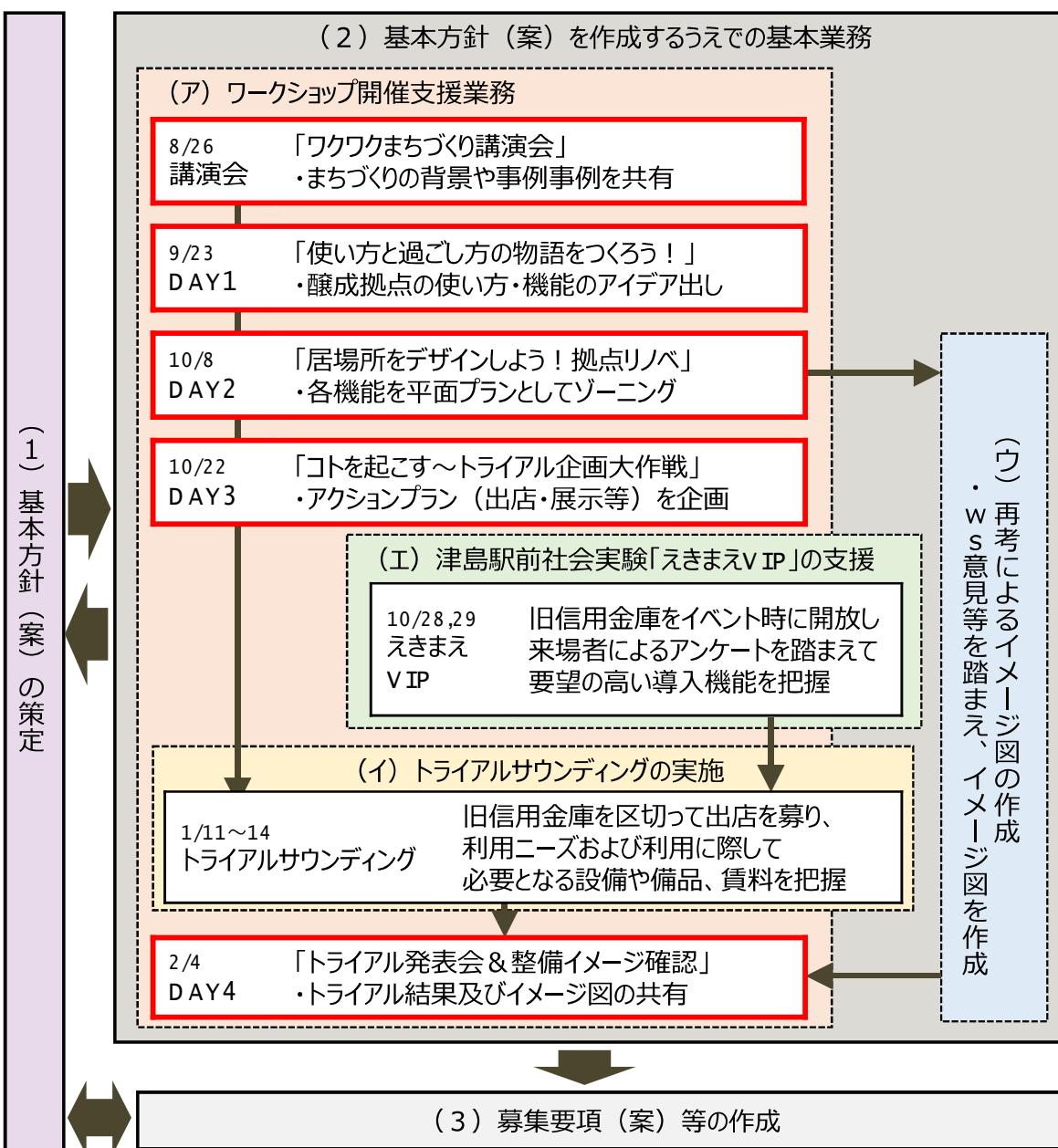
第1章 はじめに

1-1 ワークショップ等実施の目的

講演会及びワークショップ DAY1～4（以下、ワークショップ等とする。）は、旧いちい信用金庫と観光交流センターを、これからのもちづくりを担う若者をはじめとする地域住民が交流できる「シビックプライド醸成拠点」（以下、醸成拠点とする。）として整備するにあたり、見込まれる機能や新たなアイデア等を吸い上げることを目的として実施しました。本報告書は、ワークショップ等の内容をとりまとめたものです。

1-2 各回概要・フロー

各回の概要及びフローは以下のとおりです。本報告書は、下記に示す「(ア) ワークショップ開催支援業務」（赤枠部分）について、とりまとめたものです。



1-3 参加者の募集について

ワークショップ等の参加者は市内外、属性を問わず、広く周知・募集しました。周知は、市やNKJbanからの声掛け、SNS(市Instagram)からの発信、ポスター掲示・チラシ配布により行い、QRコードによる参加フォームを通じて応募いただきました。

結果、津島市内だけでなく、市外の方・企業の方を含む、講演会では30名以上、ワークショップでは約20名（市職員除く）の方にご参加いただきました。

○ ポスター掲示・チラシ配布



○ SNS(市Instagram)による周知



第2章 講演会

2-1 開催概要

(1) 概要

旧いちはい信用金庫で、津島マチナカプレイスメイキングのキックオフとして、「ワクワクまちづくり講演会」（以下、講演会とする。）を開催しました。

これまでの経緯や本事業について共有したあと、アイスブレイクを兼ねた自己紹介を行い、まちづくりについての背景・事例やポイントを学びました。丸亀市窪田さんより「マルタス」の紹介をいただき、最後に参加者同士で“今日学んだこと、感じたこと”を共有しました。

(2) 日時・場所

開催日時：8月26日（土）14:30～16:30

開催場所：旧いちはい信用金庫天王通支店

(3) 参加者

津島市に在住・在勤の方等、30名以上の方

(4) 配布資料

- ・おしながき
- ・事業説明資料
- ・座学レジュメ
- ・マルタス事例紹介

2-2 プログラム及び当日の様子

(1) 松尾室長あいさつ

松尾室長より、以下のあいさつがありました。

「かつて旧いちはい信用金庫は、観光交流センターと一体的に使用されていました。今回の講演会では、先進事例として香川県丸亀市より窪田さんと、居場所づくりの活動をしていただいている加藤さんをお迎えし、みなさんと一緒にまちづくりを行っていきたいと思っています。」

(2) イントロダクション

イントロダクションとして、市より、本事業に関する説明がありました。

○ まちづくりの方向性

継続的なまちづくりを行うため、市が投資主体となり、「点」から「線」、「線」から「面」の順で段階的にまちづくりの発展を狙います。

○ 酿成拠点のイメージ

誰もが気軽に立ち寄れ、交流・勉強・仕事ができ、子どもや親も安心して学び、遊べる場所とします。地域の方の活動の場として使用することで、シビックプライド（津島に対する愛着とまちづくりの当事者意識）が醸成されます。

○ 今後のスケジュール

ワークショップを通じて醸成拠点の空間を検討し、令和7年度オープンを目指します。



(3) ワクワクまちづくり講演会「ほしい未来は、自分でつくる。」

講師のまち楽房加藤様より、まちづくりに関する講演をいただきました。

○ まちづくりとは

- ・まちづくりは、“地域づくり”を市民の手に戻すプロセスです。
- ・市民参加プロセスは、「入口」から「出口」までであり、参加型の拠点施設整備設計～施工（ハード）をきっかけに、担い手やサービス（ソフト）まで誕生とし、ポイントは「当事者化」です。
- ・計画やハード整備だけでは、人は動かないため、まちを遊ぶとよい。ポイントは「おもしろがられる力」です。

○ 地域課題解決への取り組み

- ・得意分野や個性に応じて役割分担をすることで、ともに活動し相乗効果を得られるため、弱いところや足りない所を補い合え、地域を豊かにする協働です。

仕掛け人の心得 3箇条

- ①余白をデザインする
 - ②思いつかせる
 - ③とりあえず、やってみる。



(4) スペシャルゲストトーク「丸亀市市民交流活動センターマルタスのあゆみ」

参考事例として、丸亀市窪田氏より、丸亀市市民交流活動センターマルタスに関する講演をいただきました。

○ 役割「まちづくりの拠点施設」

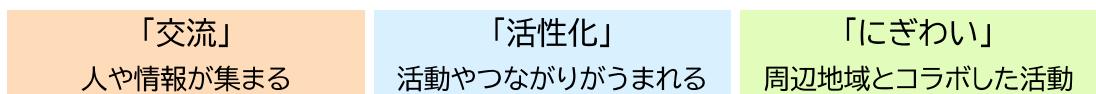
まちに関心がある人やアイデアを育むために市民等が集まる空間を整備します。

- STEP1 多くの人が集う場所を提供する
- STEP2 地域や市民活動への関心を促す
- STEP3 地域のために行動する人を育てる「人づくり」

○ 丸亀市は何がしたかったか

- 01 市民活動を活性化したい → 協働によるまちづくり
- 02 郷土愛を育みたい → シビックプライドの醸成
- 03 みんなが行きたくなる施設をつくりたい → 公共施設らしくない公共施設

○ マルタスができて変わったこと

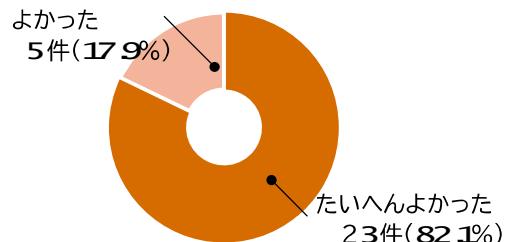


2-3ひとことアンケート結果

講演会にご参加いただいた方々に、アンケート調査を実施しました。結果は以下のとおりです。

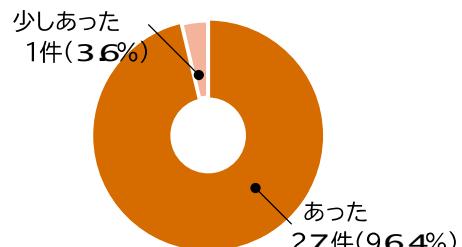
◆きょうは、いかがでしたか？

選択肢	件数	比率
たいへんよかったです	23	82.1%
よかったです	5	17.9%
よくなかったです	0	0.0%



◆ご自分にとって、プラスになるものがありましたか？

選択肢	件数	比率
あった	27	96.4%
少しあつた	1	3.6%
なかつた	0	0.0%



◆「気づいたこと」や「発見したこと」

- ・まずはやってみることの大切さを知りました。
- ・これからは自分達の問題として協働していきたい。具体例を聞いて、そんなコトができるんだ、自分にもできることがあるのでは？と思いました。
- ・まずはやってみることが大事という事がわかりました。
- ・自分にも出来る事があると思いました。
- ・それぞれの市民の方々がまちを変えたい、よくしたいと思う気持ちの事例をたくさんみせていただいて変化がみれて勉強になりました。
- ・自分が何ができるか？津島に貢献できるか？良いキッカケになりました。
- ・津島の昔ながらの商店街をもって活性化できたら観光客も増えると考えた。
- ・大きなことはできないけれど、何か私にもできることあるかなと思いました。わくわくした時間でした、良くなるといいな。
- ・やはり当事者意識が重要だと思いました。
- ・スマールステップの積み重ねが大きなハッピーにつながるのかなと思いました。
- ・とりあえずやってみるとこと。
- ・まちづくりの3箇条、余白をデザインする、思いつかせる、とりあえずやってみる。
- ・余白をデザインする、他事例が参考になった。
- ・もう少し関心をもつ人が増えると良い
- ・スマールステップでできることから取り組んでいくことが、まちづくりの第一歩なんだと気づきました。
- ・「お得」が必要！
- ・やるか、やらないか、まずやらないとダメだと感じた、まず何かやろう。

- ・余白のデザインや公共施設らしくない公共施設はこれから時代、必要な考え方だと思うので、そういった先進事例を聞くことができ有意義な時間でした。
- ・まちづくりはやる気があればできるとわかった。
- ・今日は「市民」「行政」の参加者が殆どでしたか、「企業」の方々の参加が増えていきますように。
- ・まずやってみる。
- ・市民と行政との協働で、津島市のいい場所もできる気がしました。

◆その他

- ・丸亀愛を強く感じました。思ひって大切ですね。
- ・津島市さんの想いが伝わってきました。
- ・少しずつやっていきたいと思いました。
- ・とっても素敵なお話をありがとうございました。
- ・アイデアを共有できる場があると良いなと思っています。今後も楽しみにしています！
- ・私には推進力がないので、皆と取組んでいきたい。
- ・住んでいる人、店をまきこんですすめてほしい。
- ・津島市がんばりましょう。

第3章 ワークショップ DAY1

3-1 開催概要

(1) 概要

津島マチナカプレイスメイキングワークショップ DAY1 を開催しました。

講演会のおさらいと事業説明を受けたあと、整備対象である旧いちい信用金庫の見学ツアーを行いました。本日のテーマ「使い方と過ごし方の物語をつくろう！」として、旧いちい信用金庫での過ごし方のアイデア出しを行い、グループで1つの“物語”を作りました。

(2) 日時・場所

開催日時：9月 23日（土）14:30～17:00

開催場所：旧いちい信用金庫天王通支店

(3) 参加者

21名（市職員除く）

(4) 配布資料

- ・おしながき
- ・8/26 講演会のニュースレター
- ・8/26 講演会のアンケートまとめ
- ・事業説明資料
- ・旧いちい信用金庫の配置図及び各階平面図

3-2 プログラム及び当日の様子

(1) イントロダクション

8/26に行った講演会のおさらいや、事業概要の説明がありました。旧いちい信用金庫の周囲にどんな建物・場所があるかを共有し、天王通り周辺の魅力を再確認しました。



(2) 現地見学チツアー

醸成拠点として整備予定の旧いちい信用金庫にて、市職員の説明を聞きながら見学ツアーをしました。施設のポテンシャルをあらためて確認すると共に、拠点のリノベーションイメージを膨らませました。



(3) グループワーク「使い方と過ごし方の物語をつくろう！」

グループワークの結果は、以下のとおりです。

A. **ヒマなりょうくんの四季物語**

春…笑顔がすてきな35才のりょうくん。ボランティアで天王川イベント案内というデート。次回は子どもを連れて、天王祭のご案内の約束もとりつけました。

夏…今年も待ちに待った天王祭の日。旧いちい信用金庫で冷たい抹茶でおもてなし。宵祭を楽しんで、屋上のビアガーデンで余韻を語り合い。小学生の息子のりょうとは夏休みの宿題が終わっていません。旧いちい信用金庫の夏休み書道教室にあわてて申し込み。

秋…休日友達にLINE! 「えっ津島!!まつりがあるの？」ビックリ会話が弾んでしまった。秋まつりには友達が来てBBQを庭で楽しめることに。

冬…今日はとても寒い日。ヒマなりょうくんは、冬のマルシェで野菜を買って、家族に料理を作つてあげることに。冬の開扉祭には、あったかい抹茶を家族と飲みに来よう。

★…りょうくんは音楽や写真を楽しんだり、地元野菜を料理するのが好き。仲間達と一緒にスペースで騒いで、“やったあ～”と言える達成感を…。

★…初めて来たのは、お母さんに連れられた夏休み書道教室。中・高は勉強。就職相談。彼女もここでできた。人生の節目をここで過ごす。良い先輩と出会い、やりたいことができる良い交流である。これは第2のリビングでした。



B. **おだやかな春 にぎやかな夏 集う秋 未来への冬**

春…藤の花開く春。藤のにおいに誘われた旅行者を「一服どうですか？」と迎える。津島の肩ひじはらない抹茶文化（抹茶と季節の和菓子）を楽しむおだやかな春。

夏…夏休みの子ども達がわいわいがやがやにぎやかに集まっている。夕方からは今度は大人の時間。わいわい、がやがやアフター5。

秋…天王川や東公園で体を動かしてもらって、その後スポーツ談義！大画面でスポーツ観戦！e-sportsで仲間づくり、絆づくり、子どもと大人の大交流！津島に住む外国人の方も加わって、国際色豊かにスポーツの秋を楽しもう！

冬…冬の楽しみは、糀屋さんのみそづくり体験すること。保存食のワークショップに参加し色々な保存食を作り、地域の方々と交流することで、街のあたたかさを感じました。

★…津島に住む外国人（日本語がまだ苦手）の困った時の相談。訪ねてきたら誰かいる。人が集まることで、新たな人が集まってくる

★…外国人観光客を含め、市外から津島市に訪れ、市内で過ごす滞在時間が長くなるほど、話題性がある拠点。



C. 私は“きゅういち”

「私の名前は“きゅういち”」今日はどんな一日になるのか楽しみだ。
朝…お湯飲んで、ラジオ体操したら、ウォーキング。朝モーニングで出来事を聞きましょう。今日誰の話聞く？出逢いは宝。
昼…ウォーキング会の集団は、にぎやかに話しながら大食堂へ。次は、
小さなお子さん連れのママたち「子どもの遊び場があるから、安心して体験教室に参加できる
わ」。アンテナショップでは、年配のご夫婦が「甘酒」シフォンケーキを選んでいる。
夕…腹ごなしに卓球をしている音が響く中、囲碁・将棋をしているおじいちゃん達は、いつの間にか寝ちゃったみたい…。今度は子ども達が遊びに来たよ。ゲームをしたり、おしゃべりしたり、お勉強もして、私もお母さんになったみたい。
夜…会社帰りのサラリーマン2組と、津島観光に訪れたカップルが1組。秋の夜、涼しい風の中で、建物の屋上でバーベキュー。美味しい津島飯とギンギンに冷えた生ビール。
★…今日は津島神社に七五三参りに来た家族。せっかく津島に来たので、津島見学…旧いちい信用金庫にとりあえず行ってみたら、何とかなるかな。
★…もっとも～っと色々な人に来てほしいな。たくさんの人に愛される場所で居続けよう。

D. いろんな人の振る舞いが重なり合える場所

朝…朝、窓を開けて、古い屋根並みを見下ろして、パンと飲み物を飲む。1日ガンバロー！
昼…あっちゃんは、遠くに住む孫とビデオ通話をするために「スマホ教室」にやって来た。近所の人と食材を持ち寄り、みんなでお昼ご飯。観光に来た人に、津島の紹介をしました。
夕…近所のおじいちゃん、おばあちゃんが勉強を教えている。友達としゃべって過ごしたい学生はのんびりと過ごしている。日が暮れはじめると、サラリーマンが入って来た。
夜…フィリピンにルーツを持つ姉妹とお母さんは、市民の方達と楽しくトーク。学生のバンドグループは、防音設備の部屋で、深夜まで自分の音を楽しんでいます。屋上では、美味しいものを持ち寄った津島人達が、ビール片手に楽しい夜を過ごしています。
★…津島には展示ブース（作家品、絵、写真など）がないので、期間を決めて実施。本あり、絵あり、加工品あり。そこに津島名産のいちご、トマト、レンコンなどの売り場を作る。津島に関わる食べ物、飲み物を出そう。

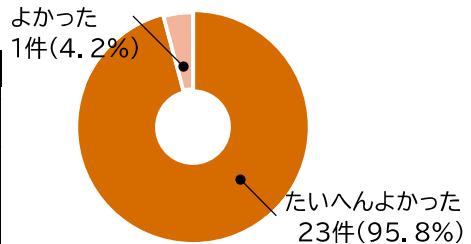


3-3ひとことアンケート結果

津島マチナカプレイスメイキングワークショップ DAY1「使い方と過ごし方の物語をつくろう！」にご参加いただいた方々に、アンケート調査を実施しました。結果は以下のとおりです。

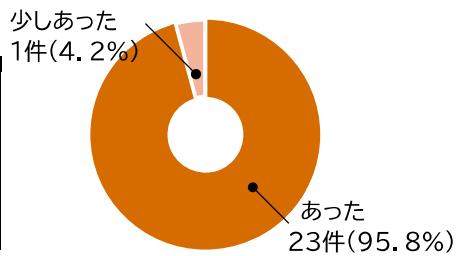
◆きょうは、いかがでしたか？

選択肢	件数	比率
たいへんよかったです	23	95.8%
よかったです	1	4.2%
よくなかったです	0	0.0%



◆ご自分にとって、プラスになるものがありましたか？

選択肢	件数	比率
あった	23	95.8%
少しあつた	1	4.2%
なかつた	0	0.0%



◆「気づいたこと」や「発見したこと」

- ・この建物はいろいろな使いができる。アイデアがたくさん出て、参加できて楽しかったです。
- ・津島愛のある人の多さ
- ・皆さん、思いをこめた施設をつくりたい事がよくわかりました。
- ・グループつくりと物語の作成
- ・町を空間でとらえられるような、楽しさがありました。
- ・どう過ごすのかを、非常に良くイメージできました。
- ・物語を書くとなったときどうなるかと思いましたが、けっこうまとまりました
- ・いろいろな人と意見を出し合うと思ってもないことや気づきがあって、とても参考になりました。
- ・初めてお会いした方とも交流でき、今後のワークショップの「力」を感じました。
- ・もうそう大切！
- ・市民の方々の津島市の愛が感じられた。この場所の大切さを実感した。
- ・津島の屋根
- ・一人ひとりの想いが聞けてよかったです
- ・まちに住む方たちの話が聴けて楽しかったです
- ・利用の方法、目的について、いろいろな意見をうかがうことができた。
- ・今日の出逢いは宝です。
- ・参加型のワークショップで楽しかったです。
- ・建物の構造などではなく、どう使うかというストーリーから考えるのは良かった。
- ・楽しくやること。
- ・いろいろな方の意見がきけて気づきがありました。
- ・津島が好きな人がたくさんいること。

◆その他

- ・楽しかったです。
- ・次回も楽しみに参加したいと思います。
- ・アピールのしかた。
- ・ワークショップのファシリテーターがすばらしい。
- ・楽しい1日でした。
- ・ありがとうございました。
- ・有料なものと、無料なサービス、両方あつたらよいなと思います。
- ・最初どうしていいかわからなかつたけど、楽しかつたです。

第4章 ワークショップ DAY2

4-1 開催概要

(1) 概要

津島マチナカプレイスメイキングワークショップ DAY2 を開催しました。

これまでのおさらいを行ったあと、「い、ろ、は、に」の4つのグループに分かれ、それぞれが思い描く物語（リノベ後）のイメージを絵にし、グループ内で共有しました。デザインのヒントとなるプチレクチャーを聞いたあと、物語から見えてきた8つのスペースが、旧いちい信用金庫の中にどう配置されると良いか（ゾーニング）を考えました。

(2) 日時・場所

開催日時：10月8日（日）14:30～17:00

開催場所：旧いちい信用金庫天王通支店

(3) 参加者

17名（市職員除く）

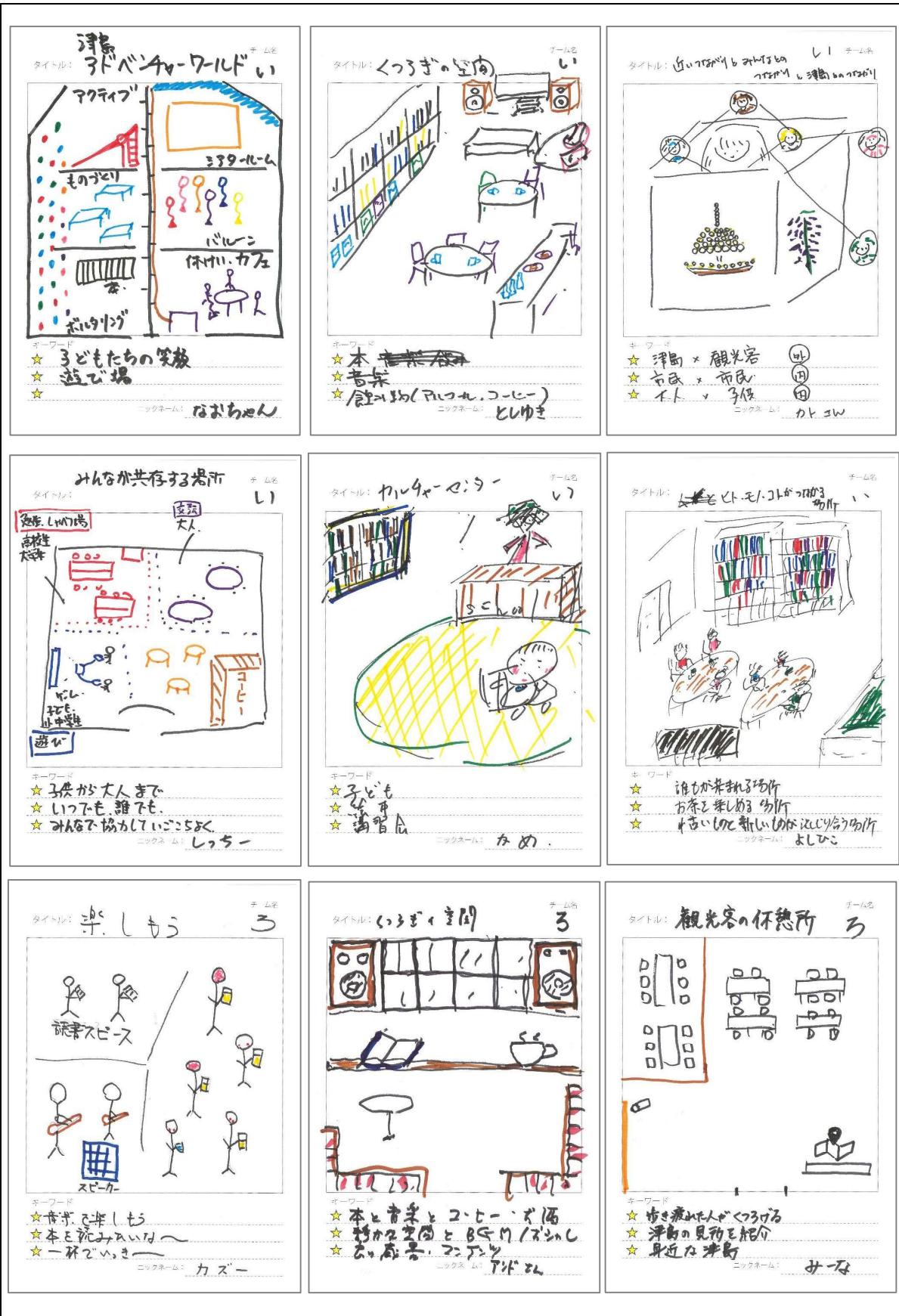
(4) 配布資料

- ・おしながき
- ・前回ニュースレター
- ・前回アンケまとめ
- ・前回GWまとめ
- ・アクティビティまとめ

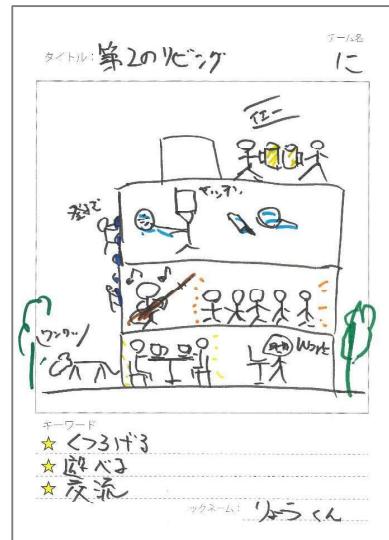
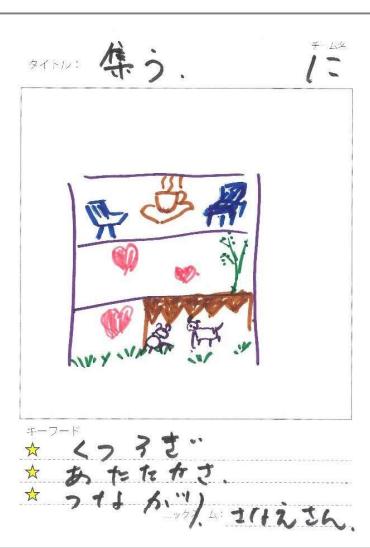
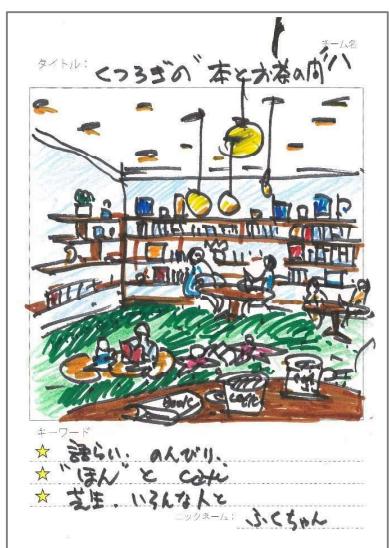
4-2 プログラム及び当日の様子

(1) グループ分け、絵カード自己紹介

「い、ろ、は、に」の4つのグループに分かれ DAY1 のグループワーク「使い方と過ごし方の物語をつくろう！」を受け、それぞれが思い描くリノベーション後の釀成拠点イメージを、絵カードとしてイラスト化しました。その後、グループ内の自己紹介を兼ねて、それぞれの絵カードを共有しました。







(2) デザインのヒント (プチレクチャー)

前回の「過ごし方の『物語』をつくろう」から見えてきた、リノベ後の旧いちは信用金庫で想定されるアクティビティと、必要な8つのスペースについて、共有したあと、デザインコンシェルジュの望月さん（一级建築士）より、居場所をデザインするヒントについて、プチレクチャーを受けました。

今回のデザインワークで大切な目線は3つあります。

- ①建物単体で考えず、エリア全体の目線で。周りとの連携や、行き来する人の流れにも目を向けると良い。
- ②天王通りの景観の一部として考える。外からどんな活動が見えるか、どうしたら立ち寄ってもらえるか。
- ③用途の組合せでどんな良いことが生まれるか。用途を決めつけず、色々な使い方ができると良い。余白も大切。

まずは建物の制限は気にせず、“こうありたい”を考えてみましょう！



(3) デザインゲーム「拠点リノベ。ゾーニングを考えよう！」

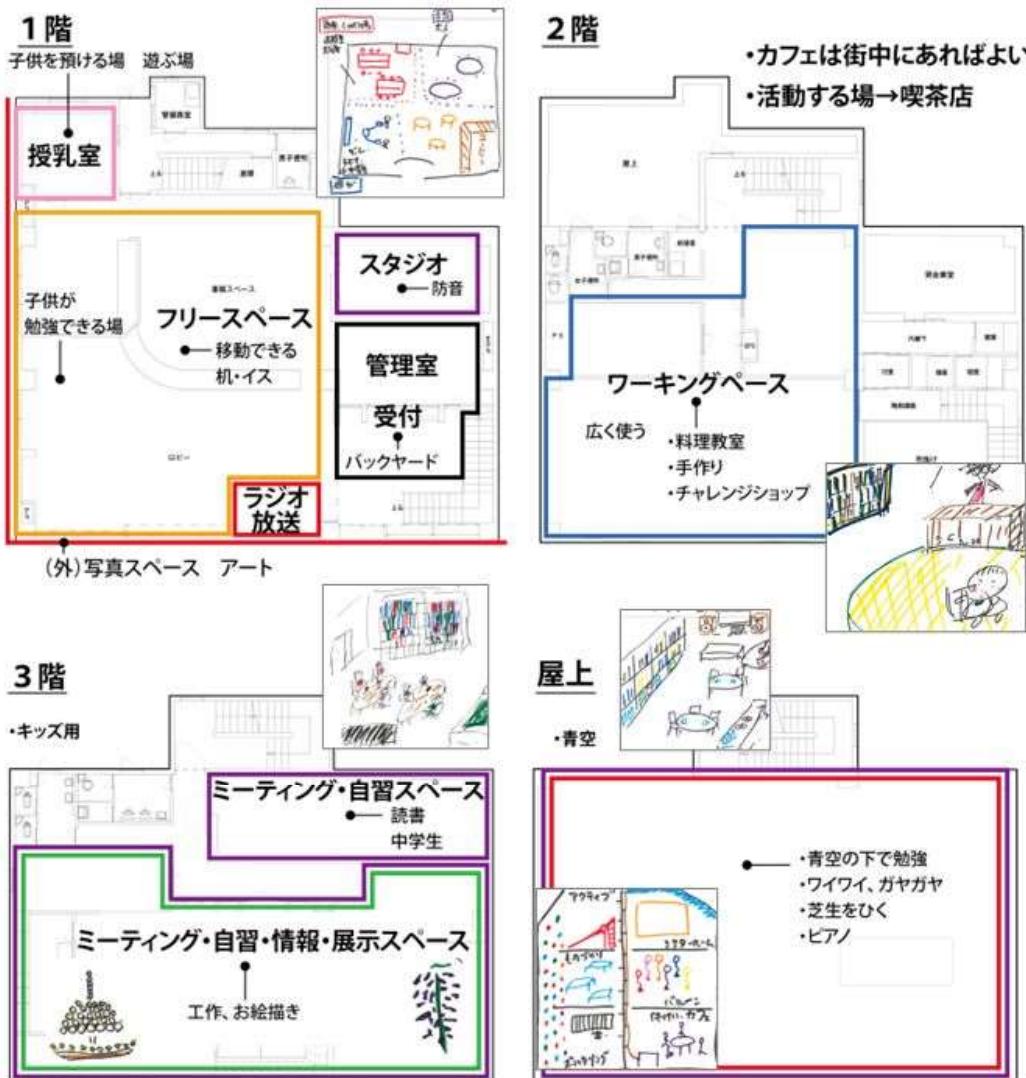
デザインゲームの結果は、以下のとおりです。

い. KARAPPO

KARAPPO=自由に使える場=目的を決めない場

いろいろな人が集まって新たなつながりが生まれる場、外に向けて、観光客の人たちにも楽しんでもらえる場としたい。

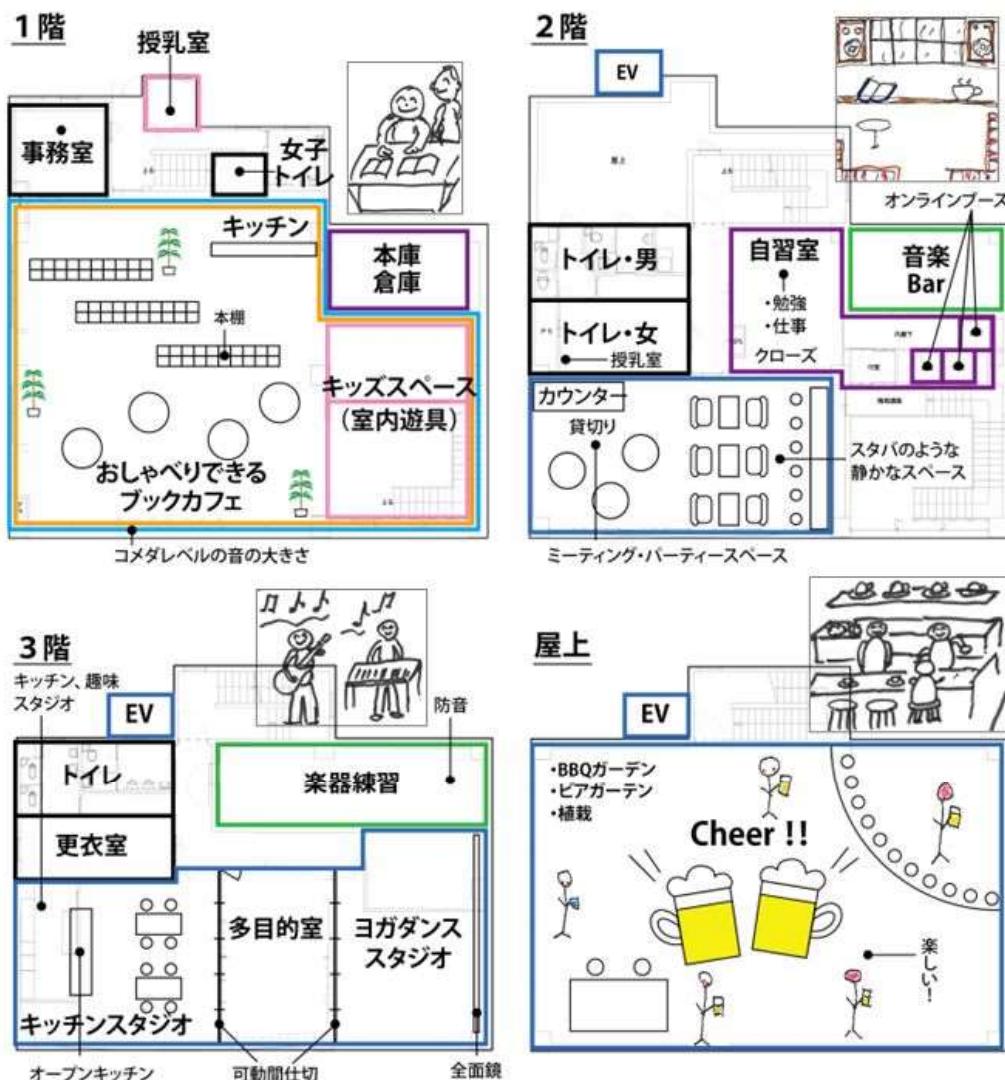
1階	外からコミュニティラジオの様子や、外壁のアートスペースが見える！金庫室はスタジオとして。真ん中はフリースペースとして、奥には授乳室。本を読んだり、話したり、外の人が中へ入っていただけるように！
2階	ワーキングスペースとして、チャレンジショップもできる。マッサージ、料理教室、ビジネス的、趣味的なことができそう！
3階	子どもたちが工作を創作したりするスペースとして。
屋上	ワイワイ、がやがやと楽しめる空間にしたい！勉強したり、人工芝を敷き寝転んだり、ピアノを置いて音楽を楽しんだり、みんなに自由に楽しめる場！



ろ。みんなが楽しもう

各階のトイレや、授乳室があり、子育て層の方が安心して使える場所。エレベーターも必要。

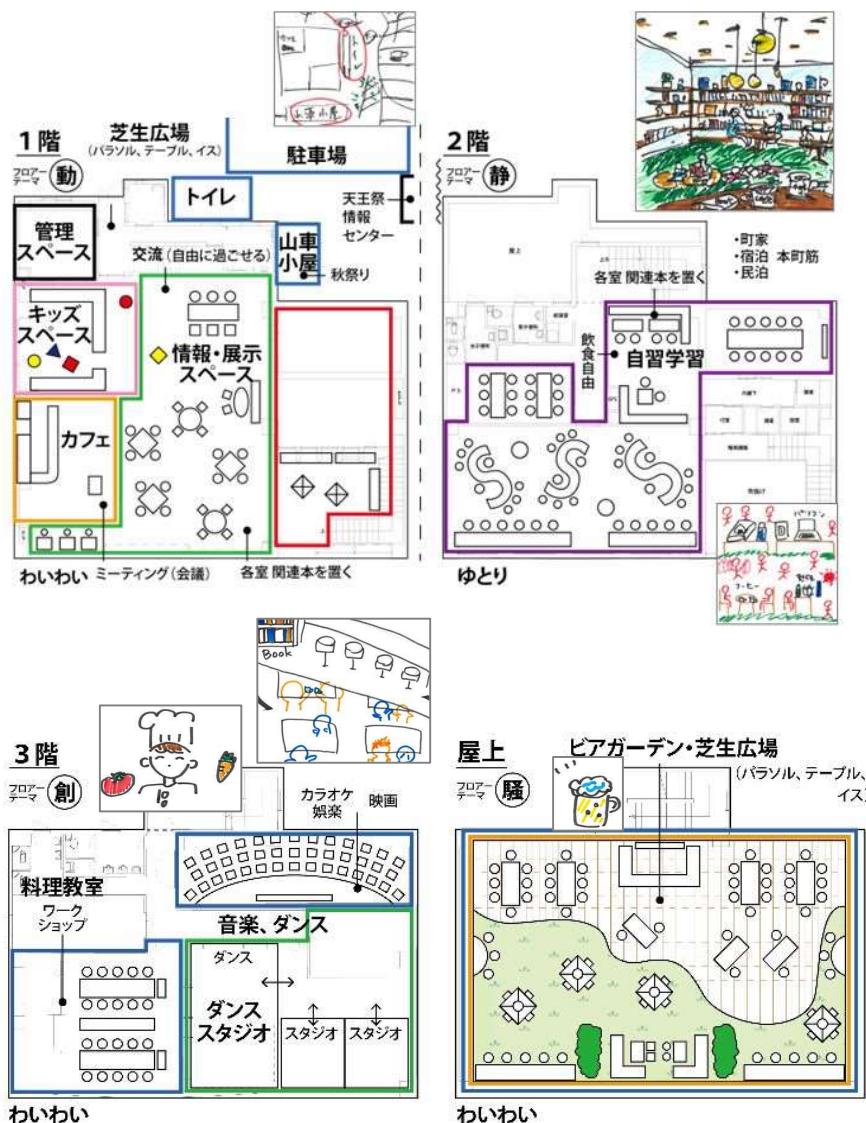
1階	外から見える楽しそうな場所をしたい。昼間は子ども連れのお母さん方が集まり、夕方からは飲食やおしゃべりをしながら勉強ができる、学生が集まる場所。“コメダレベルの音の大きさ”
2階	クローズなスペースで、静かな空間。貸し切りでワークショップ等にも利用できて、飲食もOK。奥には頭と心をいやす大人向けのスペースを。“スタバレベルの音の大きさ”
3階	目的を持ったスペースをしたい！料理教室や、ヨガ教室等を、間仕切りをして利用できるように。元金庫はしっかり防音し、音楽を奏でるスペースとして活用したい！
屋上	バーベキューやピアガーデン等、騒いで、飲んで楽しめるスペースをしたい！



は。わいわい・ゆとりの融合した施設

1階・3階・屋上はわいわい、2階はゆとり

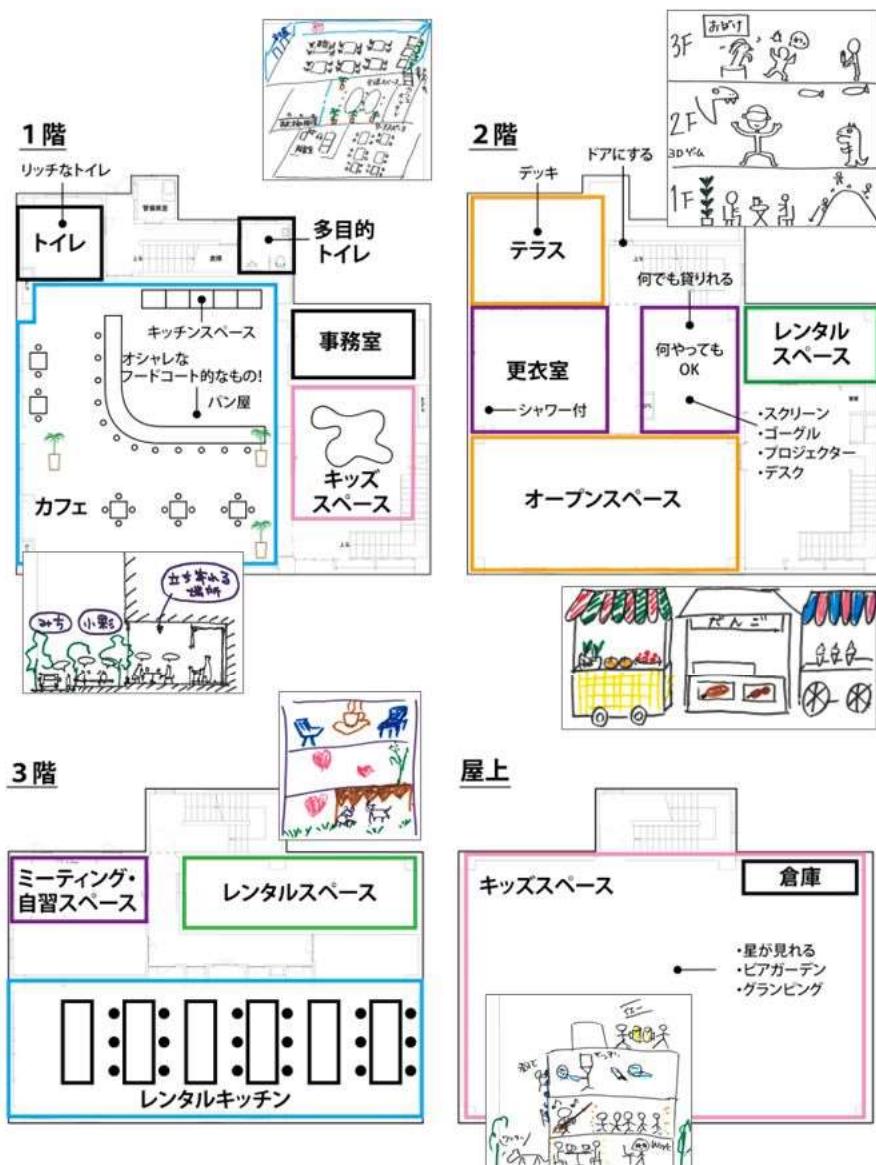
1階	【動くスペース】 カフェ、交流スペース、キッズスペース、展示スペースとしたい！
2階	【静かなスペース】 自習、勉強ができるスペースがいい。カフェから飲み物を持ち込んでもOK。ミーティングができるスペースも！
3階	【創るスペース】 防音できる書庫は、映画を見る場所として！料理教室やワークショップに使える場所もあると良い。右下スペースは、音楽とダンスの場として、ライブハウス、ダンススタジオとして使いたい！
屋上	【騒ぐスペース】 夜はビアガーデン、日中は自由に過ごせるスペースとして！
屋外	駐車スペースがほしい。周辺にトイレが少ないので、屋外トイレも作る。近くに山車小屋があると、もっとぎやかになりそう！



に。ヒマなりょうちゃんのセカンドハウス

いろいろなスペースを自由に利用できる場所したい。2階のキッチンで料理を作り、屋上で楽しんだり、1、2階で遊んだりできる場所。

1階	中央はフードコートのように、色々な人がお茶を出したりできる場所。階段の上から見下ろすことができる所は、キッズスペースとして。授乳室も作り、子どもを中心のスペースとしたい！気軽に立ち寄れるトイレと多目的トイレもあると良い！
2階	オープンスペースとして、何でもできる場所に！着替え等ができる更衣室やシャワー室も必要。防音できる部屋は、用途に合わせた自由な使い方を。北側のテラスはデッキにして、夏は涼しく利用できる場所になると良い！
3階	部屋を繋いで大きなレンタルキッチンとして、料理教室等に使えそう。つくった料理は、2階のオープンスペースでも、屋上で食べてもOK！
屋上	ビアガーデン、グランピング、星が見える所、何でも自由に活用できる場所として！



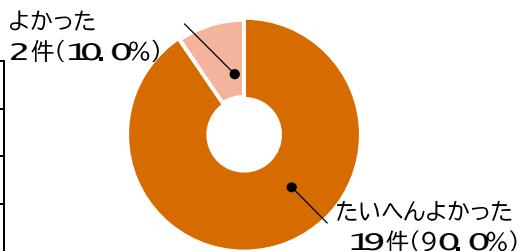


4-3ひとことアンケート結果

津島マチナカプレイスメイキングワークショップ DAY2 「居場所をデザインしよう！拠点リノベ」にご参加いただいた方々に、アンケート調査を実施しました。結果は以下のとおりです。

◆きょうは、いかがでしたか？

選択肢	件数	比率
たいへんよかったです	19	90.0%
よかったです	2	10.0%
よくなかったです	0	0.0%



◆ご自分にとって、プラスになるものがありましたか？

選択肢	件数	比率
あった	21	100.0%
少しあつた	0	0.0%
なかつた	0	0.0%



◆「気づいたこと」や「発見したこと」

- ・みんなで意見を出して考えると、とても楽しくできた。どんどん具体的なイメージが湧いて樂しみになってきました。
- ・まちづくりを過去形にしてはいけない。いかに生かしていくかを考えました。
- ・意見を出し合うことで、面白いものが生まれる過程が楽しかった。
- ・皆さんに楽しく活用いただくには、運用が大事なんだろうと強く感じました。
- ・いろいろな意見が参考になった。皆さんの思いが同じ方向に向かっているように感じた。
- ・どのチームも人との交流を大事にしていて、素敵だと思った。建物の使いい方だけでなく外に目を向けるのも大事だと思った。

- ・ フロアごとの活用アイデアを考えることが楽しかったです。チームメンバーそれぞれの長所（絵が上手い。地元のことをよく知っている等）が活かされたワークでした。
- ・ 様々な使う人の立場に立って考えられたこと。具体的なスペースのイメージが描けたこと。
- ・ どの案も素敵で楽しかったです。
- ・ 新しい発想ができた事が良いと思いました。
- ・ 一人で考えることは限られているが、みんなで考えることは楽しいです。早く実現したいです。
- ・ 素敵なものが出来そうでワクワクします。
- ・ みんながやりたいことが少しでもかなえられればいいと思います。
- ・ 皆それぞれいろいろな使い方のイメージをもっていることがわかった。
- ・ 若い方々が楽しそうにしているのをみられたことがよかったです。
- ・ いろんな意見があってすべていいなあと思いました。人の交流と過ごし方の使い方ができるんだと思いました。
- ・ 楽しかった。　　・ 皆様の思いは同じ。　　・ 様々な市民の意見。　　・ 街との連携、共創

◆その他

- ・ 次回も楽しみです。
- ・ いろいろな考え方を参考になりました。
- ・ 今日も楽しく想像することが楽しかったです。
- ・ 色んな人と交流ができる楽しかったです。お気遣いありがとうございました。
- ・ 初参加でしたが入りやすく発言しやすく良かったです。
- ・ イメージ案の完成を楽しみにしています。
- ・ 良い施設になるよう作り上げてください。

第5章 ワークショップ DAY3

5-1 開催概要

(1) 概要

津島マチナカプレイスメイキングワークショップ DAY3 を開催しました。

トライアルの説明と事例紹介を受けたあと、2/4 の発表会までに自分がやってみたいことを考え、全員でコンセプト案を共有し、“コンセプトの共通点”、“期待される相乗効果”、“この人とやってみたい”の観点から、各自で声をかけあい「1、2、3、4、5」の5つのグループに分かれ、トライアルの企画案を練り、現時点の各グループで企画案を共有しました。

(2) 日時・場所

開催日時：10月 22 日（日）14:30～17:00

開催場所：旧いちい信用金庫天王通支店

(3) 参加者

19名（市職員除く）

(4) 配布資料

- ・おしながき
- ・前回ニュースレター
- ・前回アンケまとめ
- ・前回 GWまとめ
- ・発表会のルール

5-2 プログラム及び当日の様子

(1) 事例紹介・トライアルの留意点

DAY3 発表会までに自分がやってみたいこと（トライアル）を企画するに先立ち、タケゾーよりスライドショーでトライアルの事例紹介を受けました。その後、1/11～14 に旧いちい信用金庫で実施するトライアルサウンディングの概要や留意点を共有しました。



トライアル期間：2024/1/11（木）～14（日）より各グループで選択

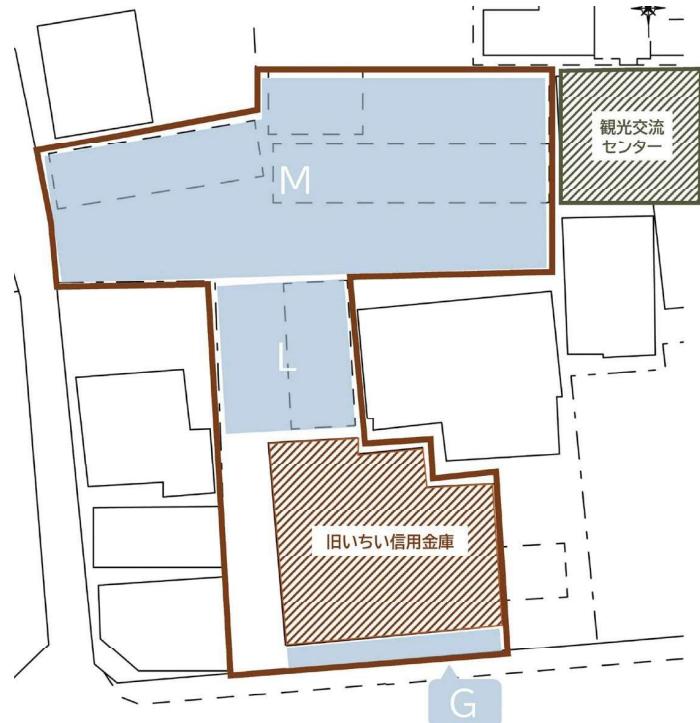


図 敷地全体



図 1階平面図

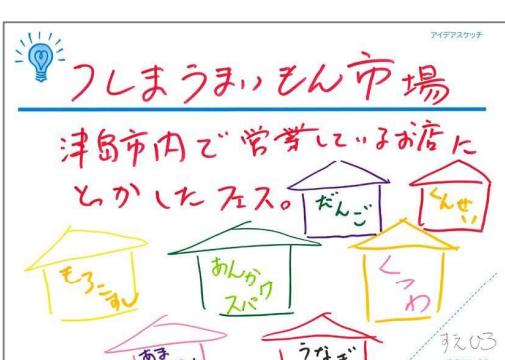
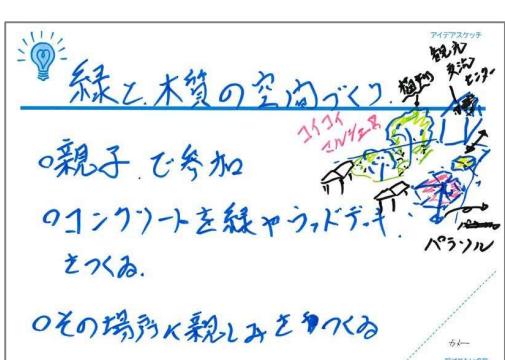
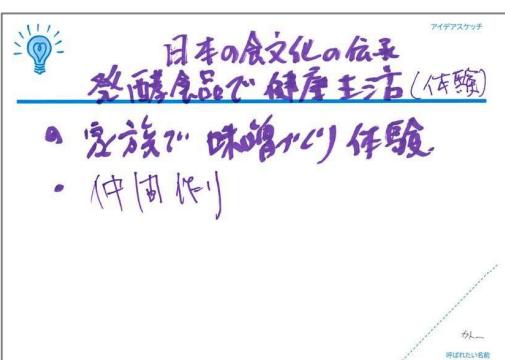
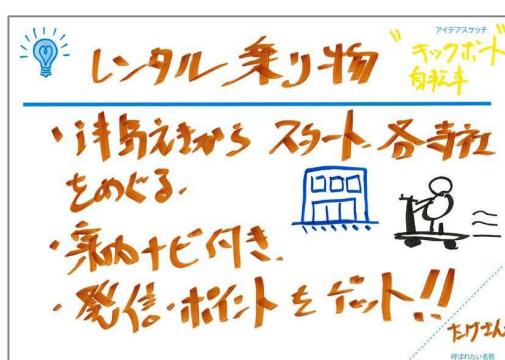
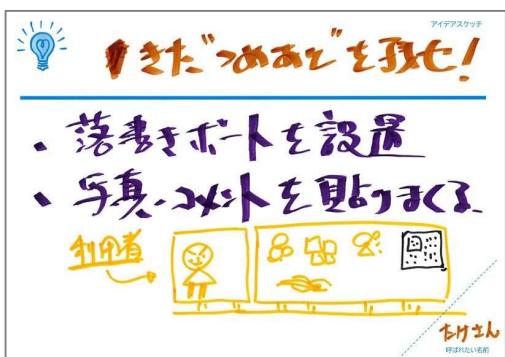
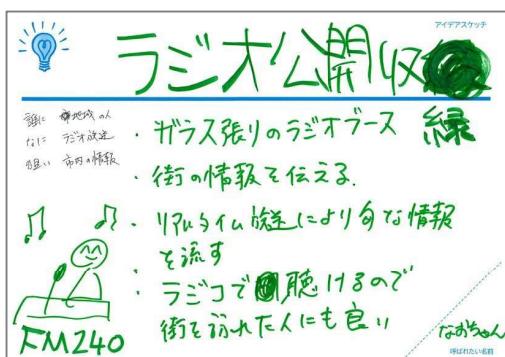
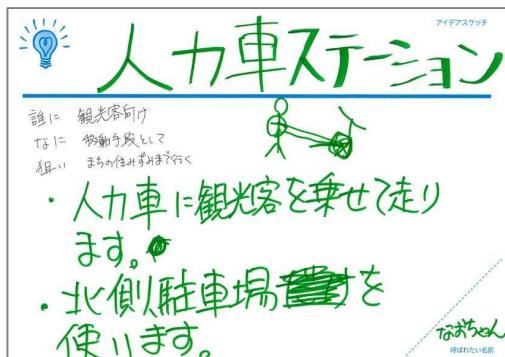


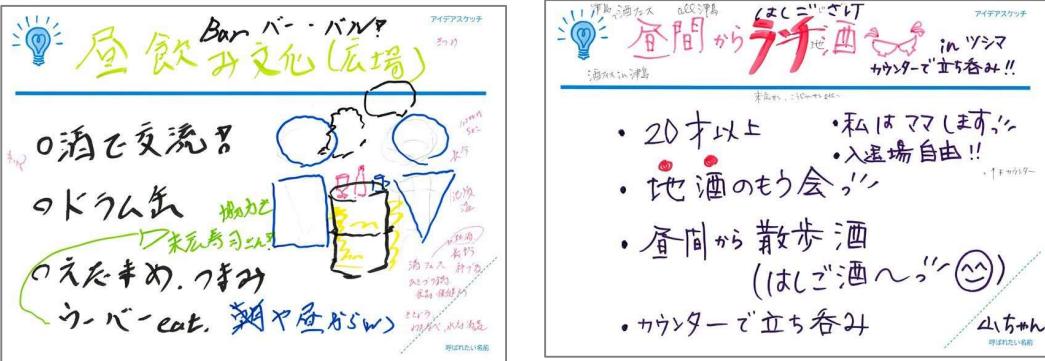
図 2階平面図

(2) 個人ワーク「おためしアイデアスケッチ」、PROJECTチーム結成

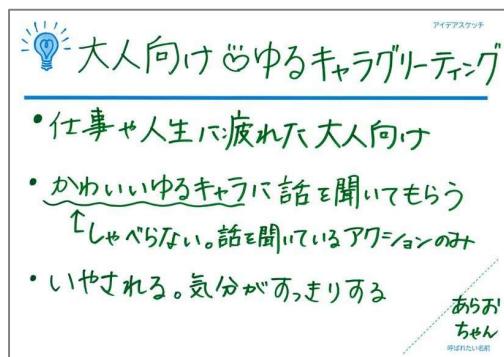
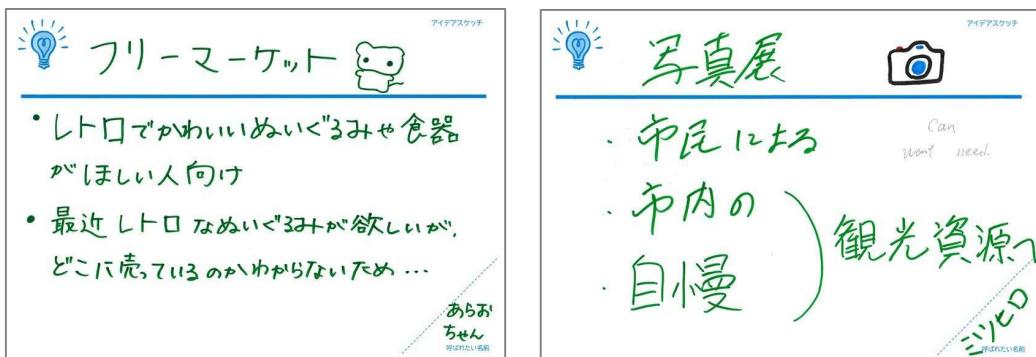
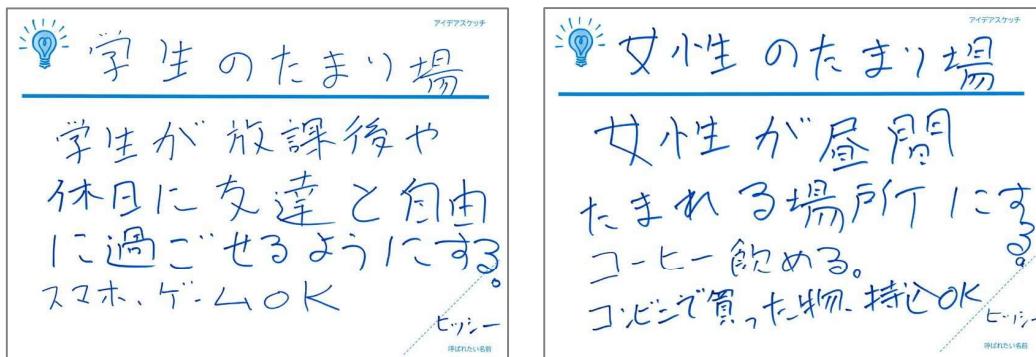
DAY4 発表会までに各々が実施する「コトを起こすへトライアル」のおためしアイデアを立案しました。その後、くるま座になって全員のアイデアを共有したあと、アイデアスケッチを見せ合いながらプラカード方式で PROJECT チームを結成、5 グループにわかれました。

1 グループ

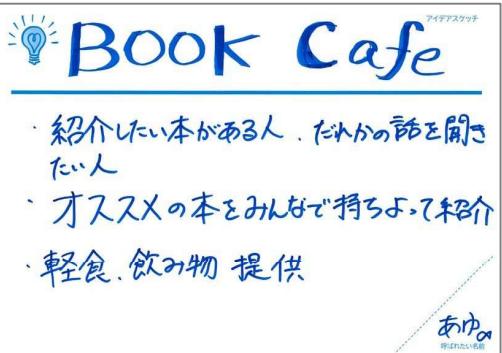
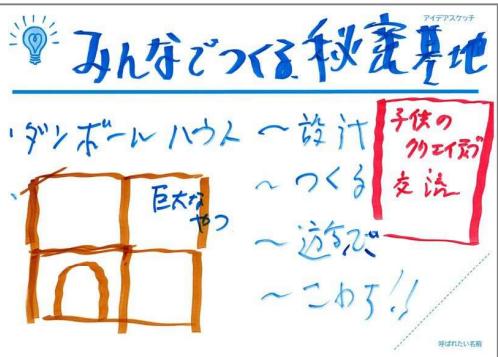
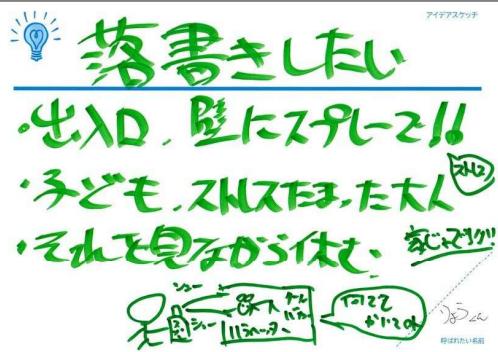
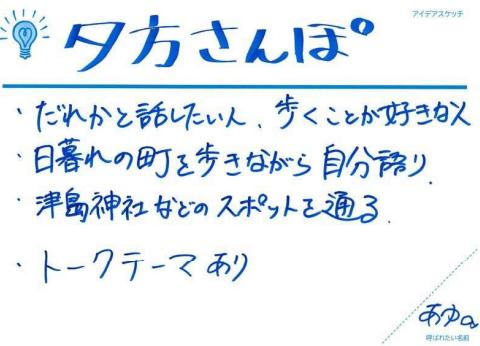
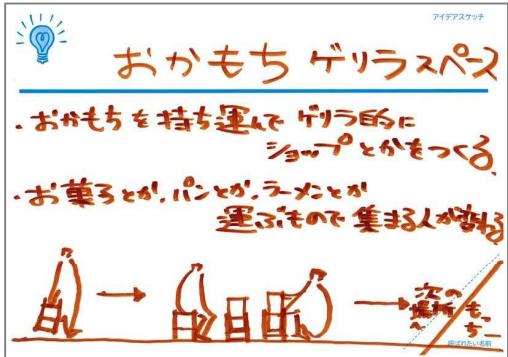
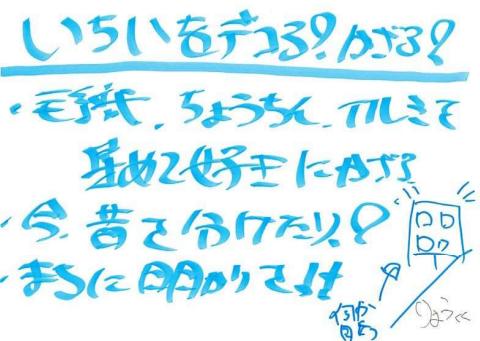




2グループ



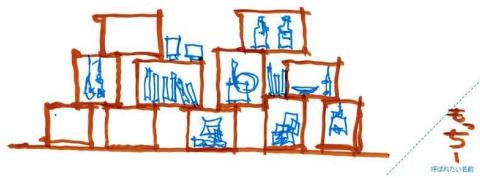
3グループ





ビール箱ギャラリー

- ・家庭にあるビール箱をあつめて、
向借りギャラリーへ。



アイデアスケッチ

大音量!! レコード鑑賞

- ・好む音楽を好きな音量で聞く
- ・他の音楽と交流する・世代間の
コレクションを自慢したい!!



アイデアスケッチ



何でも体験食湯

- ・元紙袋、昔の遊び、おでん
- ・今じょで美味しいことこれが
- ・子ども←→大人



アイデアスケッチ

4グループ



集めマート

- ① 街中をぶらぶら歩く

- ② (カラフル)を集め
(買物)

- ③ マート作品

(親子図)(工作)(組立)

アイデアスケッチ



ゴルフ 体験

- ・ゴルフに挑戦したい人

- ・子どもから大人までスイングが学べる

- ・ミニゲームで賞品ゲット



アイデアスケッチ



犬しつけ



- ① 街中を散歩

- ② 犬のしつけを(なまく)

- ③ 相談会

(相談会)(わいわい)(相談会)

アイデアスケッチ



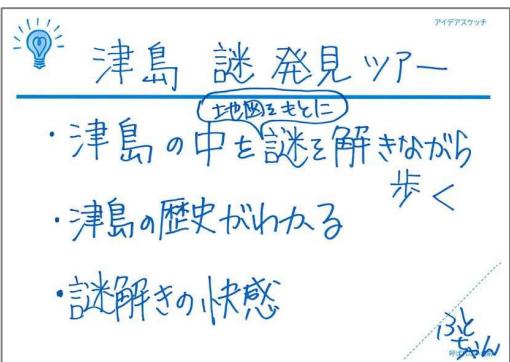
津島市 クイズラリー

- ・津島市の名所、産業、石物

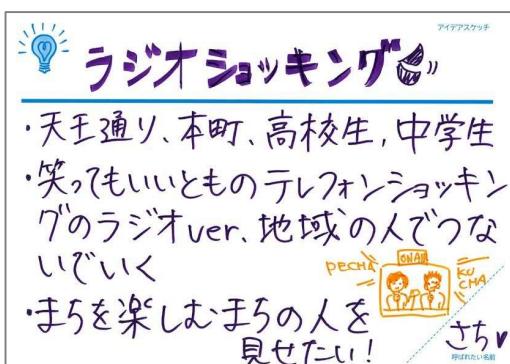
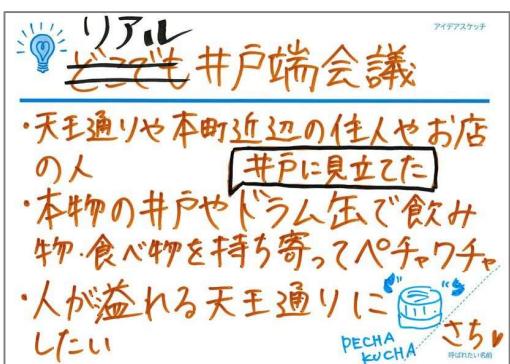
- ・クイズ形式でまちなかを探索する

- ・観光客と地元の方との融合

アイデアスケッチ



5グループ

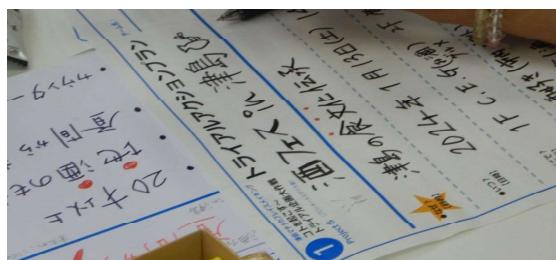


(3) デザインゲーム「コトを起こす～トライアル企画大作戦」

各グループで実施する企画案を絞り込み、目的・日時・場所・内容等を話し合いました。結果は、以下のとおりです。今後も各グループで企画案を練っていき、トライアル及び 2/4 の発表会に向けて、準備を進めていきます。

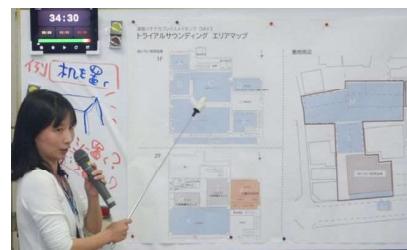
1. 酒フェス in 津島

目的	津島の食文化伝承
日時	1月 13 日（土）・14 日（日） 12 時～16 時
場所	1階：C・F・G（お酒・グルメ） 2階：K（お昼寝スペース）
対象 内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> 市内・市外のお酒好きの方を対象に、津島で初めてのお酒イベントを開催！ グルメは地元にゆかりのあるもの、お酒は津島の地酒を取り寄せ。 1階はお酒とグルメを楽しめるスペースとして活用。G スペースは屋外のテラス席、C・E スペースにはこたつ席も設けます。 2階は酔っぱらった人のお昼寝スペースとして活用します。 帰りの移動手段は人力車！津島駅まで送迎します。 お得な前売りチケットを販売予定です！



2. 女性のたまり場

目的	人が集まる場所をつくる
日時	1月 12 日（金）13 時～18 時
場所	G・E・C
対象 内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> 子育てママが集まれる場所にしたい！とにかく人に会って誰かと何か話をしたいという方が多いと思うので、ワイワイ何でも話せる場所に。 土日は忙しいので、平日の子どもたちがいない時間で実施予定。 ドリンクや食べ物（甘いデザート等）を提供。知り合いでキッチンカーをしている人がいるので、ぜひ出店いただきたい。 キッチンカーは、屋外かつ人の目に付く G スペースに。C スペースは、キッズスペース。E スペースは、“こたつサロン”としても良いかも。 17 時以降は、学校帰りの学生が集まる場所になると良い！



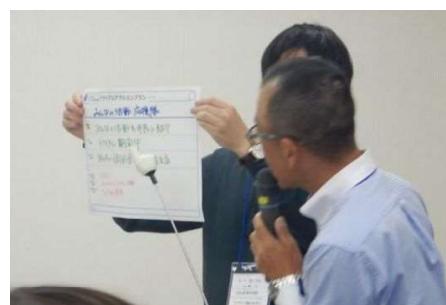
3. お茶で語り合い

目的	“津島のお茶文化”を継ぐ
日時	1月13日（土）・14日（日）
場所	E・M・L
対象 内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> 主に親子を対象に、津島のお茶文化を伝承したい！ お茶の文化を伝えて、お茶をたてて、みんなでいただく。 親子で参加しやすい土日に、外からも目に付く1階で実施したい。 津島人は子どもの頃にお茶を体験していて楽しかった思い出があるので、今の子ども世代にも体験してほしい！ 本や音楽好きのメンバーが多いこともあり、お茶を飲みながら、それぞれが好きな本や音楽のことを語り合える場所になると良い。 “お茶”を基本テーマに、出来うこと他アイデアも追加予定！



4. みんなの活動応援隊

目的	ワークショップメンバーの活動を市民に紹介
日時	トライアル期間中
場所	旧いちい信用金庫 天王通支店
対象 内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> 皆さんの活動を市民のみなさんに紹介します！ 自分たちが何かをするのではなく、皆さんの活動を応援していきたいという事を考え、広報担当として活動します。 みなさんがトライアルとして活動している様子を、YouTube等で配信。 わかりやすく編集して動画を配信するほか、リアルタイム配信も。 みなさんがすばらしいトライアルをしてくれれば、私たちの紹介も盛り上がると思います！



5. 小さな井戸端会議

目的	小さな井戸端会議（ダベリング）で、天王通りに集合
日時	2024年1月13日（土）
場所	G・L
対象 内容 方法	<ul style="list-style-type: none"> 初詣の方、近所のお店の方、住民の方々が集まってダベリングできるスペースとします！ ぐだぐだと、食っちゃ寝、食っちゃ寝できる場所に。 寒いので毛布等も用意して、机でお菓子をつまんで、ひたすらおしゃべりできる場所としたい。 他のグループと被っている部分もあるので、共存するのか、競合するのかは要検討。 キャラの強いメンバーが揃っているので、チームワークで乗り切ります！

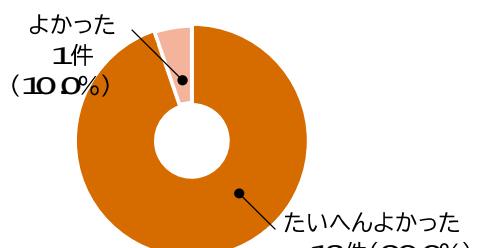


5-3ひとことアンケート結果

津島マチナカプレイスメイキングワークショップ DAY3 「コトを起こす～トライアル企画大作戦」にご参加いただいた方々に、アンケート調査を実施しました。結果は以下のとおりです。

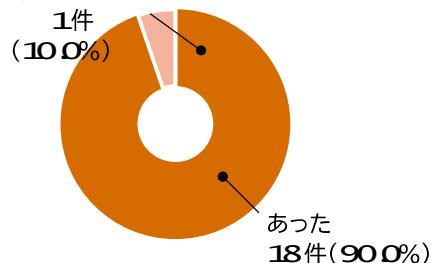
◆きょうは、いかがでしたか？

選択肢	件数	比率
たいへんよかったです	18	90.0%
よかったです	1	10.0%
よくなかったです	0	0.0%



◆ご自分にとって、プラスになるものがありましたか？

選択肢	件数	比率
あった	18	90.0%
少しあった	1	10.0%
なかつた	0	0.0%



◆ 「気づいたこと」や「発見したこと」

- ・各チームやりたいことが違うことがわかった。
- ・意見、視点の多さ。
- ・それぞれの個性があって、いろいろな考えがあっておもしろいと思いました。
- ・いろいろな意見が参考になった。
- ・グループワークで少しやることが見えてきて良かったです。
- ・楽しいことを考えるのが好きなメンバーさんがいるなど。
- ・実現に向けて前向きな議論ができました。
- ・津島でこんな事をやってることに気づけたことが発見です。
- ・参加された方の熱い思いを感じました。
- ・地域資源活用のアイデアが良かったです。
- ・まちおこしが楽しければ、これからがまちおこしにつながる
- ・少しずつ形になっていくと、いろんなアイデアがでてくるので良かったです。
- ・新しいことに挑戦する機会ができました。楽しみです。
- ・夢がふくらむ。
- ・地元熱が高い。
- ・文化が知れて良かった。

◆その他

- ・チームの話と思いが同じでみんなでアイデアを出しながら 1 つの事をまとめ上げて楽しかったです。
- ・トライアルが楽しみです。
- ・よき街へ。

第6章 ワークショップ DAY4

6-1 開催概要

(1) 概要

津島マチナカプレイスメイキングワークショップ DAY4 を開催しました。

DAY3 以降のトライアル期間で行った自主活動の発表会を行いました。続いて、これまでのワークショップで出た意見を集約したリノベ後のイメージ図・模型を確認しました。最後には、これまでのワークショップで得た“気づき”と、継続して活動するための“約束”を、参加者ごとに全員で共有しました。

(2) 日時・場所

開催日時：2月4日（日）14:30～17:00

開催場所：旧いちい信用金庫天王通支店

(3) 参加者

15名（市職員除く）

(4) 配布資料

- ・おしながき
- ・前回ニュースレター
- ・前回アンケまとめ
- ・トライアルのチラシ
- ・各班のトライアル発表会資料
- ・望月さん（kuno）作成の整備イメージ

6-2 プログラム及び当日の様子

(1) トライアル発表会

各グループのトライアル発表会を行いました。その後、他グループから寄せられた「良かった点」「もっとよくなるかも！」を受け、各グループで KPT（継続したいこと・改善したいこと・今後取り組みたいこと）を振り返りました。



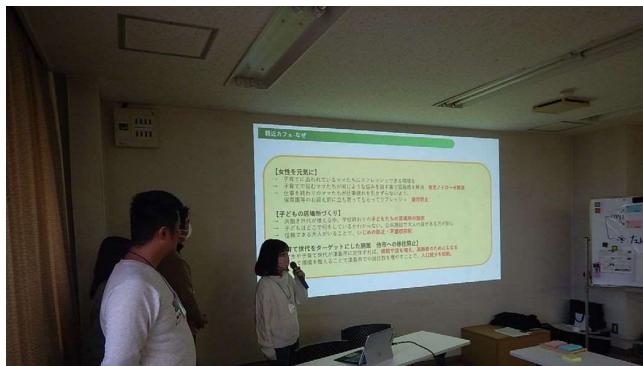
1. プレイスマーキング・イントロダクション

目的	この場所を知ってもらう、気づいてもらう、関心を持ってもらう
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 小学生を含む保護者等を対象にし、今回の場所を知ってもらう「きっかけ」として、普段できない「らくがき」を行う。 「水書道」という、水を垂らして書く体験も行った。
効果検証	<ul style="list-style-type: none"> SNSで知ったという来店者が多く、親子連れが目立った。 “自分の表現ができる場所がほしい”と意見があった。
KPT	<ul style="list-style-type: none"> 手ぶら感があり、気軽に遊べる環境が良い。 子どもだけでなく、大人たちがもっと来てくれるアイデアがあると良い。 らくがきをした壁は取り壊してしまうので、施設再整備後にも残せる工夫ができると良い。



2. 親近カフェ

目的	子育て世代の女性が集まる場所を提供し、子育て支援を行う。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 日々子育てに追われている方がゆっくり過ごせる空間を提供するため、人工芝やキッズスペースを配置した。 子育て世代を応援し、子育てがしやすい街を目指した。
効果検証	<ul style="list-style-type: none"> 一定数の参加者がおり、確実な需要を感じた。 チラシを見て、市内かつ車で来る人が多かった。
KPT	<ul style="list-style-type: none"> “親近カフェ”的ネーミングが残るうれしい！ スタッフの数が限られており、実現できなかった企画もあった。 学習スペースやWi-Fiを整備して、もっと多世代の人を呼びたい。



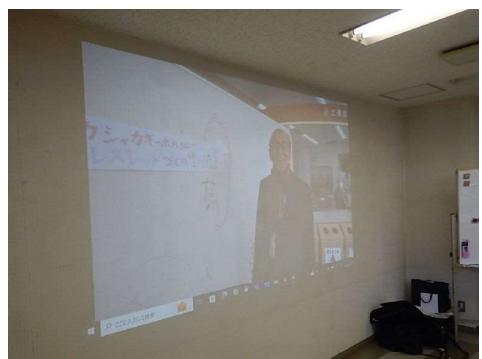
3. セルフ抹茶体験

目的	津島の「日常的に抹茶をたしなむ」文化を伝えるために、セルフ式の抹茶体験を行う。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> セルフ抹茶（茶碗を選ぶ→抹茶を点てる→お菓子を選ぶ） 事前にメンバーでお茶屋さんに訪問。お茶について学んだ。
効果検証	<ul style="list-style-type: none"> 津島の分化が地元に根付いていることが分かった。 無料で行ったが、お金をとっても採算が取れそう。
KPT	<ul style="list-style-type: none"> 手軽に抹茶体験ができる場所を残していきたい。 地域外の人、観光客にも知ってもらいたい。 市役所の会議等、色々な場面で抹茶を出す。



4. みんなの活動応援隊

目的	みんなの活動内容を動画で撮って発信する。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> トライアル期間に、ワークショップメンバーへのインタビューや、トライアル来場者の様子を撮影した。 色々な方へ活動内容を知ってもらえるよう動画編集をした。
効果検証	<ul style="list-style-type: none"> 編集アプリの都合で動画サイトでの公開は叶わなかったが、活動を広く伝えることができる動画を作成することができた。
KPT	<ul style="list-style-type: none"> 動画は多くの人に伝わりやすい。 編集ソフトや個人情報の点で、動画を公開するには課題がある。 改修の様子をドキュメンタリーとして撮影編集したい。



5. 小さな井戸端会議

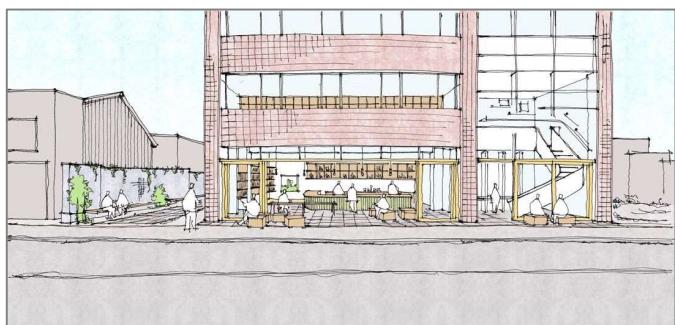
目的	地元民が気軽に立ち寄り、自由に話ができる憩いの場づくり 観光客にエリア一帯の魅力を伝える仕掛けづくり
活動内容	・お菓子・お茶とおしゃべりスペースを提供。 ・フライヤー配布やワークショップ等を通した情報発信。
効果検証	・地元の人が気軽に交流できる場所が求められている。 ・“自分も協力したい”という、まちづくりに意欲的な方がいる。
KPI	・交流する場があり続けるようにしたい ・観光客の方の意見も聞きたい ・人と人をつなげる環境づくり（机の配置、話のネタ、バーのママ役等）が必要



(2) 整備イメージの確認

DAY2のデザインゲーム「拠点リノベ。ゾーニングを考えよう！」を受け、市で検討した整備イメージ（案）を参加者全員で確認しました。市より、イメージ案検討にあたっての伝達事項（屋上・エレベーター・駐車場について）があった後、望月氏（kumo）より、イメージ図や模型を用いてイメージ（案）の説明がありました。最後に、イメージ（案）に対する参加者の感想を、付箋を用いて出し合いました。





◆イメージ（案）への参加者コメント

- ・オープン玄関すごくいいです。入りやすいと思います。
- ・道と床がつながっているところ。→閉鎖的な町のイメージを払拭される。
- ・本の試し読みができるカフェがあるとおもしろいかも。天気の良い日に入口全開でカフェできること気持ち良いだろうナ。
- ・水が流れる癒しの壁アクアウォールがカフェにあると常に空気が浄化されそうでいいかも。
- ・裏のつながっている道が気に入りました。→明るいイメージがする。
- ・SITE 近隣のひとへの配慮が必要....。
- ・2Fスタディースペース 津島の街眺めながらめっちゃいい。
- ・情報、展示は今どきの VR ARなどデジタル展示に期待
- ・天王通りとの境界があいまいになっているところが良いと思う。
- ・情報、展示スペースに昔の町の写真
- ・学校帰りの子どもたちが気楽に集まれていいと思った。
- ・キッズスペースが大人の目が届かないのが心配
- ・木質が多く使われて温かさを感じられるのが良い。
- ・キッズスペースが囲まれているスペースなのでママも安心。
- ・天王通りと室内のつながり感がよいと思います。
- ・通りから入りやすいデザインになっていてすごい！自転車とめれる場所あると学生が来やすい。
- ・この建物をまちや津島のステキな PRにいかしてほしいです。
- ・津島のまちが変わってくのがステキに変っていって欲しいです。
- ・パティオが中心のつながりはよい。
- ・だれもが気楽に立寄ることが出来そう。
- ・津島にないオシャレな公共施設

- ・近くに駐車場があると、アクセスしやすくて良いと思う。
- ・駐車場なしはオドロキ！
- ・エントランスの解放的イメージ。中央広場、各エリアとの結接点という考え方。貸金庫にアーカイブギャラリー等銀行の後を意識したつくり。東面の外壁の使い方を知りたい。
- ・1F～3F各フロアの使われ方や、テーマの設定が良い。中央広場は、もっと自由なスペースでもいいのでは？
- ・障害者用？多国的？自転車スペースはいる？
- ・1Fグランドレベルのオープンな間口、開放感が通りから得られる。
- ・銀行のおもかげを残しているところが GOOD!
- ・津島のマチナカでのオシャレスポット。恋バナが生まれそう。
- ・本町筋から入れるのが良い。
- ・まちなかに緑のスペースがあるのが良い。
- ・天王通りとの境が感じないのが良い。
- ・歩道との入口の一体感（つながり）がとてもよい。
- ・通りから OPENになるのがイイ！！
- ・前面フリースペースを広くとっていることで色々なことが出来そう。
- ・貸金庫アーカイブギャラリーでタイムカプセル的なことをやりたい。

(3) チェックアウト

参加者のそれぞれが、ワークショップを通しての“気づき”と、これから○○をするという“小さな約束”を発表し、講演会からワークショップ全4回を通しての総括を参加者間で共有しました。



6-3ひとことアンケート結果

津島マチナカプレイスメイキングワークショップ DAY4 「トライアル発表会&整備イメージ図確認」にご参加いただいた方々に、アンケート調査を実施しました。結果は以下のとおりです。

◆きょうは、いかがでしたか？

	件数	比率
たいへんよかったです	16	100.0%
よかったです	0	0.0%
よくなかったです	0	0.0%



◆ご自分にとって、プラスになるものがありましたか？

選択肢	件数	比率
あった	16	100.0%
少しあった	0	0.0%
なかつた	0	0.0%



◆きょう、とくに「気づいたこと」や「発見したこと」があれば、お書きください。

- ・人とのつながりがマチにつながる
- ・途中抜けてることもありましたが、楽しくワークショップやることができました
- ・トライアルをやってみてそれぞれのチームがもっとよくするために話し合えたこと
- ・あらためてワークショップに参加できて良かったと思いました。信金がどのような場所になるか楽しみ！
- ・トライアルの成果が本当にすばらしい
- ・1人1人が町づくりに本気で取り組み、みんなの意見を組み込んだ設計が最高でした！
- ・期待感の大きさ
- ・空間のイメージがあると活用シーンが広がります
- ・津島に対する参加者の思い
- ・今後の取組にも係わり続けたい地元の方々。津島市の意気込みを感じました
- ・多くの方に津島に興味を持ってもらっていること
- ・同じ場所でも色々なアプローチで場所をつくることができるのだなと感じました
- ・まちづくりへの期待を感じました
- ・難しいことを考えずにまずは何か何でもいいのでやってみることが大切
- ・色々な方の考え方

◆その他

- ・もっちーのデザインとても素敵です。みんなの想いを形にしてくれてありがとうございます。
- ・オープン楽しみにしています
- ・期待しています
- ・個人的に関わって行きたいです
- ・4回にわたるワークショップ楽しかったです。

第7章 ワークショップのまとめ

7-1 開催結果

ワークショップを通して、下記事項について把握しました。

必要とされるアクティビティ	必要とされるスペース
交流・おしゃべり、休憩・くつろぐ、飲食、料理、勉強、読書、相談、音楽、子どもの遊び場、仕事、販売、宿泊、展示・発表、情報収集、創作、セミナー・サークル活動	交流・くつろぎスペース、カフェ・キッチンスペース、ミーティング・自習スペース、宿泊スペース、情報・展示スペース、キッズスペース、音楽・創作スペース、管理スペース

上記を踏まえ、ワークショップ参加者の意見を集約した整備イメージとして、空間イメージ図を作成しました。※詳細は「空間イメージ図報告書」参照

7-2 課題

①公募条件について

醸成拠点の整備にあたっては、設計者を公募により選定することを予定しているため、ワークショップを通して得られた整備イメージがそのまま整備されるものではありません。公募にあたっては、市民等の利用者ニーズを反映している整備イメージの実現を求める一方で、民間事業者のノウハウを発揮できる提案余地を残すことが求められるため、要求条件の設定や、評価条件等の事業者選定の仕組みづくりにおいて、慎重な検討が求められます。

②ワークショップ参加者の本事業への継続的関わりについて

ワークショップ等を通して、参加者から本事業への期待を得られたと共に、市の取り組みを「自分ごと」として考える当事者意識を感じていただきました。本事業の目的であるシビックプライドの醸成をさらに広げていくためには、市民等の利用者が今後も本事業に継続的に関わることができるよう、取り組みを続けていくことが必要です。